



( )

一日五回の義務礼拝後のズィクル (唱念)

1. アスタグフィル・ッラー (3回) ( ). .1  
アッラーがわれわれの罪を御許し下さりますように。  
( ). .2
2. アッラーフンマ・アンタ・ッサラーム・ワミンカ・ッサラーム・タバールクタ・ヤー・ザ・ル=ジャラーリ・ワル=イクラーム (3回)  
おおアッラーよ、あなたは平安であられ、また平安の源であられ、賛美されるべき御方であられ、偉大かつ榮譽ある御方であられます。  
( ). .3
3. アッラーフンマ・アインニー・アラー・ズィクリカ・ワシュクリカ・ワフスニ・イバーダティカ (3回)  
おおアッラーよ、あなたを常に念じ唱えることができるよう御助け下さい。また感謝し、あなたを信仰する者として下さい。  
.4  
اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لَا تَأْخُذُهُ سِنَّةٌ وَلَا نَوْمٌ لَهُ مَا فِي السَّمَوَاتِ وَمَا فِي الْأَرْضِ  
مَنْ ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلَّا بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلَا يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ مِّنْ عِلْمِهِ  
إِلَّا بِمَا شَاءَ وَسِعَ كُرْسِيُّهُ السَّمَوَاتِ وَالْأَرْضَ وَلَا يَئُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ الْعَظِيمُ ﴿٢٥٥﴾  
《 - 》
4. アッラーフ・ラー・イラーハ・イッラー・フワ・ル=ハイユル=カイユーム、ラー・タフヅフー・シナトゥン・ワラー・ナウム、ラフー・マー・フィ・ッサマーワーティ・ワマー・フィ・ル=アルドゥ、マン・ザッラジー・ヤシュファウ・インダフー・イッラー・ビヅニ(ヒ)、ヤアラム・マー・バイナ・アイディー・ヒム・ワマー・ハルファフム、ワラー・ユヒトウーナ・ビシャイイン・ミン・イルミヒー・イッラー・ビマー・シャ(ア)、ワシア・クルシーユフ・ッサマーワーティ・ワル=アルドゥ、ワラー・ヤウドゥフー・ヒフヅフマー、ワフワ・ル=アリーユ・ル=アジーム  
255. アッラー、かれの外に神はなく、永生に自存される御方。仮眠も熟睡も、かれをとらえることは出来ない。天にあり地にある凡てのものは、かれの有である。かれの許しなくして、誰がかれの御許で執り成すことが出来ようか。かれは(人びとの)、以前のことも以後のこともも知っておられる。かれの御意に適ったことの外、かれらはかれの御知識に就いて、何も会得するところはないのである。かれの玉座は、凡ての天と地を覆って広がり、この2つを守って、疲れも覚えられない。かれは至高にして至大であられる。《雌牛章(アル・パカラ) 2:255》
5. スブハーナ・ッラー (3 3回) アッラーに栄光あれ ( ۳۳ ). .5
6. アル=ハムドゥ・リッラー (3 3回) アッラーに賞賛あれ ( ۳۳ ). .6
7. アッラーフ・アクバル (3 3回) アッラーは偉大なり ( ۳۳ ). .7
- .8
8. ラー・イラーハ・イッラ・ッラーフ・ワハダフ・ラー・シャリーカ・ラ(フ)、ラフ・ル=ムルク・ワラフ・ル=ハムドゥ・ワフワ・アラー・クッリ・シャイイン・カディール (1回)  
アッラー以外に神はなし。彼は唯一で自在され、玉座と賞賛は彼の下にある。また彼はあらゆるものの支配者であられる。
9. ドゥアー (アッラーへの祈願、日本語でもよい)